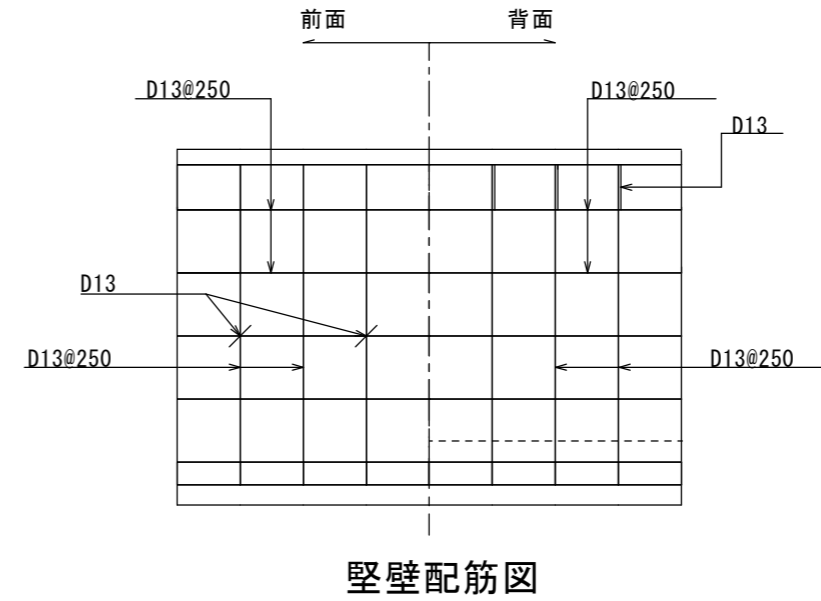
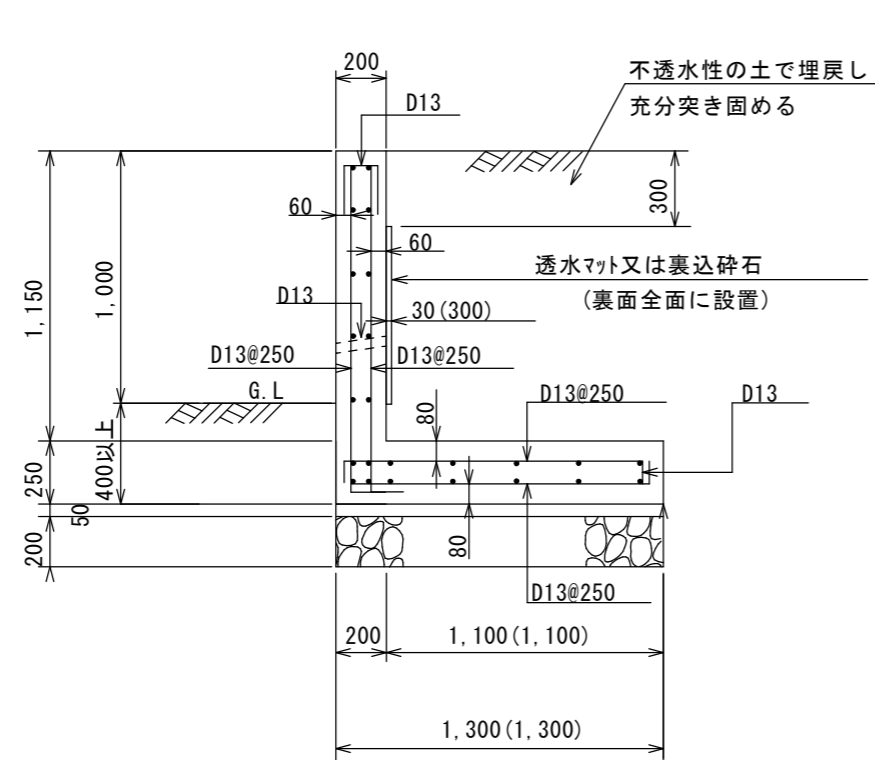
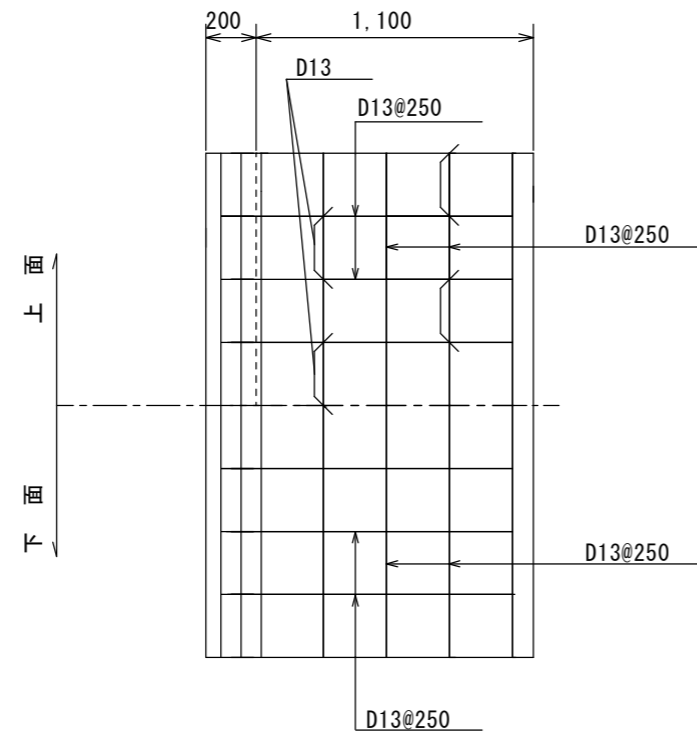


名古屋市型  
L-1.0 (見かけ高さ1.0m)



底板配筋図



設計条件

項目		単位
地耐力 (砂質土)	80 (8.0)	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
背面土の種類 (砂質土)	内部摩擦角 φ25° 以上	
背面土の単位体積重量	17 (1.7)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
鉄筋コンクリートの単位体積重量	24 (2.4)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
コンクリートの設計基準強度 (σ <sub>28</sub> )	21 (210)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
鉄筋 (SD295A) の降伏点	295 (3000)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
地表面載荷重	10 (1.0)	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
耐震設計	大地震・中地震を考慮していない	—
フェンス荷重	1 (0.1)	kN/m (tf/m)

底板幅  
透水層に碎石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置している場合は ( ) 内数値まで底板幅を縮小できる

※水抜穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を用いたもので3m<sup>2</sup>当り1箇所以上設けること  
※本構造は透水層に透水マット使用の場合を示している